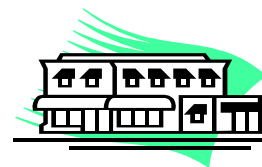


総領事館便り 5月号



<総領事館ニュース>

★第38回東ジャワ地区弁論大会の実施

5月21日（日）、在スラバヤ日本国総領事館は国際交流基金との共催、EJJC 及びプルサダ（元日本留学生協会）東ジャワ支部の後援で、第38回東ジャワ地区日本語弁論大会を開催予定です。これは7月22日（土）に行われる全国日本語大会の予選として行われるもので、東ジャワ州における日本語学習者が文化、社会問題等を自由なテーマでそれぞれの意見を発表、同大会における優勝者と準優勝者は東ジャワ地区代表として全国大会へ出場します。ご関心のある方は是非会場まで足をお運びください。詳細は以下のとおりです。

日時：5月21日（日）9：00－13：00

場所：ドクターストモ大学 Ki H. Muhammad Saleh 講堂 （F 校舎5階）
Universitas Dr. Soetomo （Jl. Semolowaru）

★日本語能力試験 N1, N2 合格者表彰式

4月7日（金）、当館講堂にて昨年12月に行われた2016年第2回日本語能力試験（JLPT）のN1及びN2合格者に対する認定書贈呈式が行われました。今回スラバヤ会場及びマラン会場において、12名がN1に、35名がN2にそれぞれ合格しています。当日は、日本語学校教師、大学生、日本に在留経験のある高校生など様々なバックグラウンドをもつ合格者計27名が参加しました。加藤総領事からは合格者に対して「当館管轄内で多くの方が上級レベルに合格されたことを非常に嬉しく思う。今後、本日の出席者の皆さんがインドネシアと日本の架け橋となり、両国の関係が一層深まること、東ジャワにおける日本語教育の更なる理解・促進につながることを期待している。」旨、激励の挨拶が述べられました。



合格者全員集合写真（中央：加藤総領事）

★加藤総領事離任レセプションの開催

4月25日（火）、JW マリオットホテルにて、加藤総領事離任レセプションが開催され、サイフラー・ユスフ東ジャワ州副知事、トゥルンガレック県知事（元日本留学生）、米国・中国総領事や各国名誉領事、EJJC 役員等、約140名が出席しました。挨拶の中で、加藤義治在スラバヤ総領事は、着任以降の2年間を振り返り、東ジャワ州やスラバヤ市政府関係者のこれまでの暖かい協力に対して感謝を伝えるとともに、日系企業の当地への進出を通じて

日本と東ジャワ州の経済関係が向上したことを強調、その他、出張や旅行で訪れた東ジャワ州各県の魅力にも触れました。これに応え、サイフラー・ユスフ州副知事は、2016年第3四半期までで東ジャワ州に対する直接投資一位は日本であることに触れ、経済関係はもちろん姉妹都市や文化交流を通じて日本と東ジャワ州の関係強化に努めた加藤総領事に対して感謝を述べられました。また、河野EJJC会長に乾杯の音頭をとっていただきました。

レセプション会場では、加藤総領事のこれまでの活動に関するDVD放映に続き、元日本留学生であるトゥルンガレック県知事による即興のピアノ弾き語りで日本の歌「雪の華」披露、加藤総領事による日インドネシア両国の歌の披露等、和やかに行われました。ご出席いただきました皆様に心より御礼申し上げます。



乾杯の様子

(左：加藤総領事、中央：河野会長、
右：サイフラー・ユスフ副知事)



トゥルンガレック県知事による歌のプレゼント

(後方左：サイフラー・ユスフ副知事、右：加藤総領事)



会場の様子



スラバヤの歌「Rek Ayo Rek」を歌う総領事と
元日本留学生協会会員